

ファンドレイジング・スクール

第9期生募集説明資料

2024年度

事前説明会の内容

- ファンドレイジング・スクールについて
 - 目的
 - 3つの特徴
- 第9期ファンドレイジング・スクール開催概要
 - 応募要件
 - 受講費用
 - スクール生特典
 - U35奨学金制度
 - 修了要件
- 入学までの流れ
 - スクール体験&質問会

木こりのジレンマ

ある木こりが、がんばって木を切っている。

通りがかった旅人がその様子を眺めていたが、

斧を振るう勢いのわりに、なかなか木が切れていない。

見ると木こりの使っている斧がこぼれしているようなので、旅人は言った。

「斧を研いだほうがいいのでは？」

すると、木こりは言った。

「わかっちゃいるんだけどね、木を切るのに忙しくて、それどころじゃないよ」



皆さんは斧の手入れ、できていますか？

戦略を描き、組織を成長へ導くファンドレイザーへ

NPOファンドレイジング担当
「このままでいいのかな…」



多様な財源戦略を次々立案
「経営視点で団体の成長を
考えられるように」

NPO代表
「毎年資金が綱渡り状態…」



事業を拡大、メディア露出増
「団体の継続に自信が
もてるように」

一般企業に勤務
「社会課題解決に携わりたい」



ソーシャルセクターに転職
「未経験でもNPOで
即戦力に」

一般企業を定年退職
「これからは社会貢献したい」



プロボノとして大活躍
「第二の人生を
豊かに歩んでいます」

ファンドレイジング・スクール3つの特徴

1

非営利組織の経営に必要な財源・事業・組織の
戦略スキルを実習形式で磨く

2

お互いに刺激し合うことができる
一生の仲間との出会い

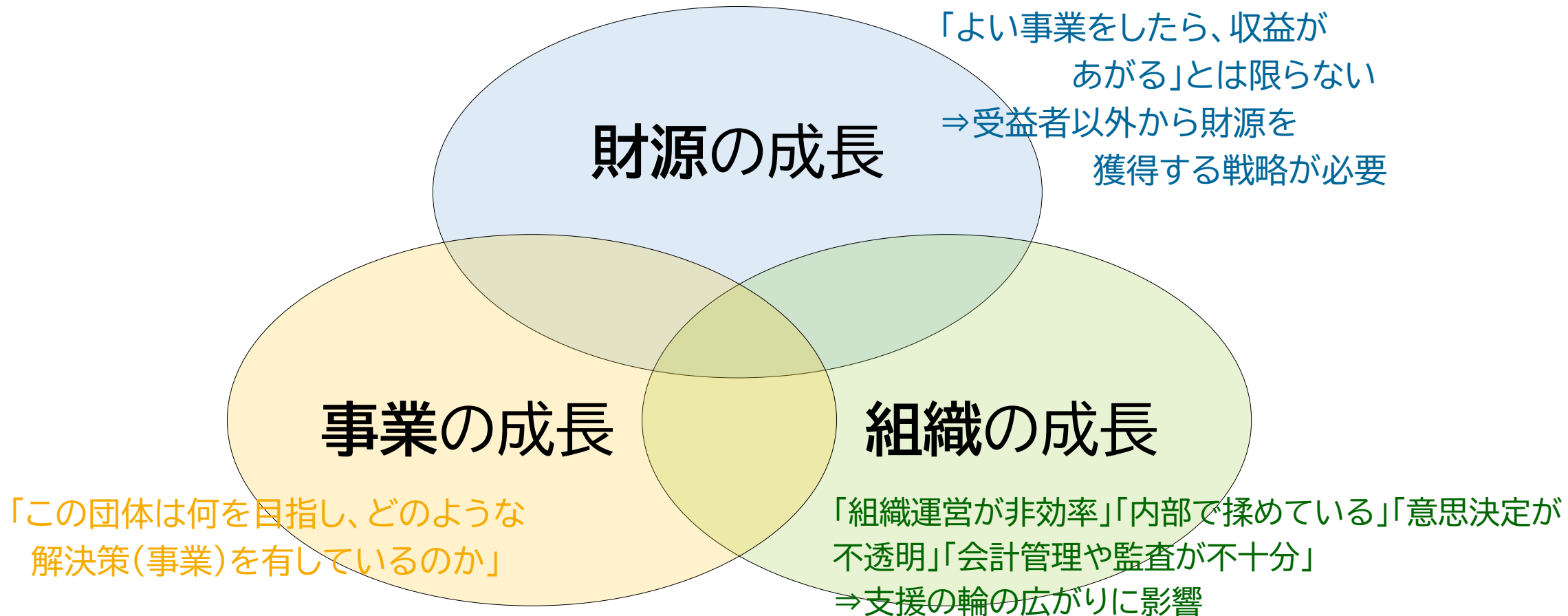
3

ファンドレイジングの最前線で活躍する
経験豊かな講師陣

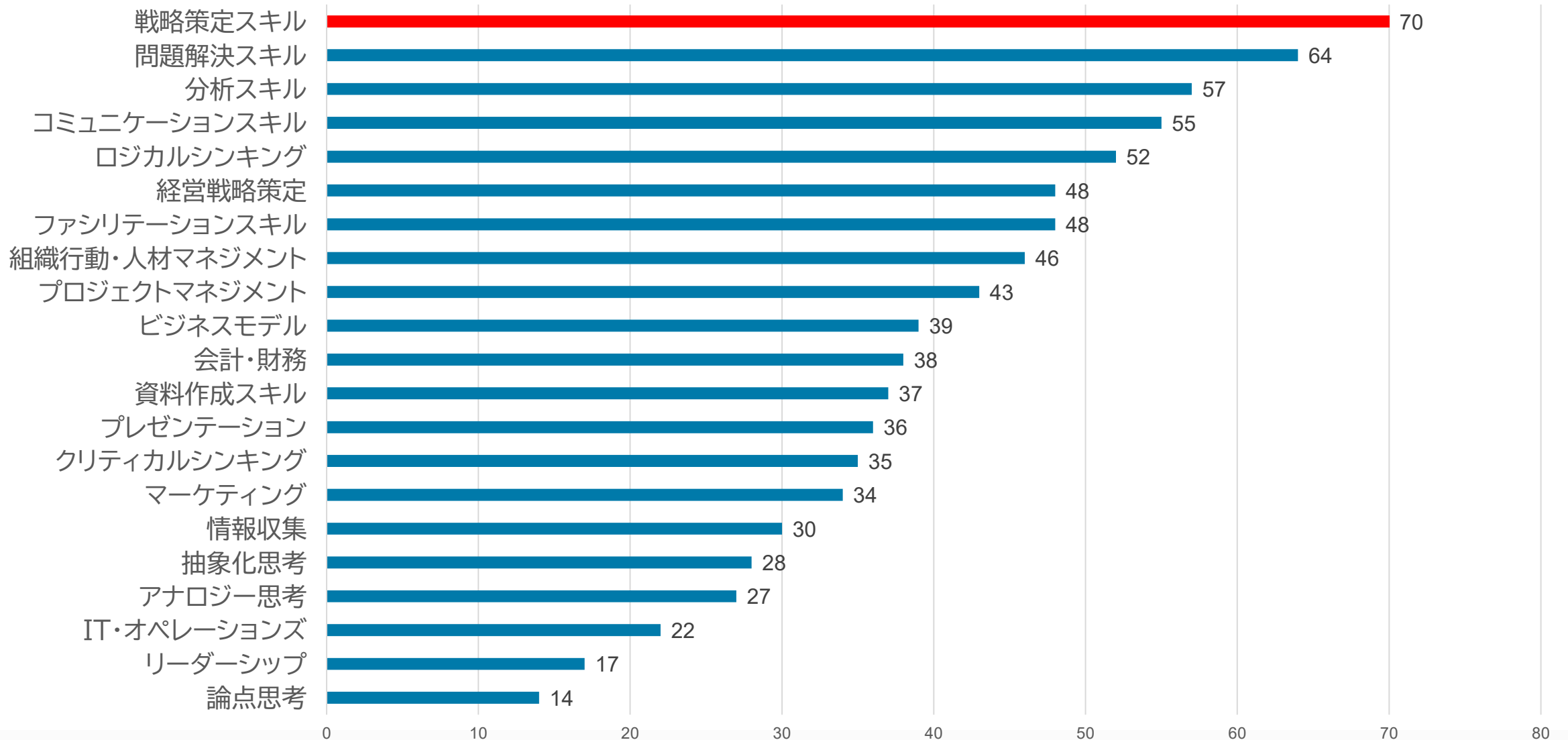
1

非営利組織の経営に必要な財源・事業・組織の
戦略スキルを実習形式で磨く

ファンドレイザーは「事業・組織・財源の成長を一体的に考える視点」が必要



「戦略策定スキル」は、ファンドレイザーが身につけたいスキルNo.1



アウトプット重視の実習形式で戦略スキルを着実に身に付け、相互学習でさらに磨く

従来の研修

認定ファンドレイザーの資格に沿ったカリキュラム

効率的な知識の習得

実践の機会がない
1人ではモチベーションが続かない

スクールならではの価値

ケーススタディ、自団体のファンドレイジング戦略立案、コンサルティング実習など

実習形式でスキルを磨く
アウトプットによる定着
コミュニティでの学び

【資格】
認定ファンドレイザー

認定ファンドレイザー
必修研修

戦略策定プロセス

専門ファンドレイザー

専門分野の知識と実践

ファンドレイジング
実践プログラム

信頼と実績のあるファンドレイザー

ファンドレイジング・スクール

組織と事業を成長させる戦略づくり

【資格】
准認定ファンドレイザー

准認定ファンドレイザー
必修研修

ファンドレイジングの基礎と体系

認定ファンドレイザー/専門ファンドレイザーを目指す方にも

ファンドレイジング・スクールの受講料には
認定ファンドレイザー必修研修の受講料
専門ファンドレイザーコースの受講料
准認定ファンドレイザー試験の受験料
が、スクール生特典として含まれています。

ファンドレイジング
実践プログラム

信頼と実績のあるファンドレイザー

【資格】

認定ファンドレイザー

認定ファンドレイザー
必修研修

戦略策定プロセス

受講料 66,000円
+1年分の有償実務経験

専門ファンドレイザー

専門分野の知識と実践

1分野につき
受講料88,000円(非会員の場合)

ファンドレイジング・スクール

組織と事業を成長させる戦略づくり

受験料 8,800円

【資格】

准認定ファンドレイザー

准認定ファンドレイザー
必修研修

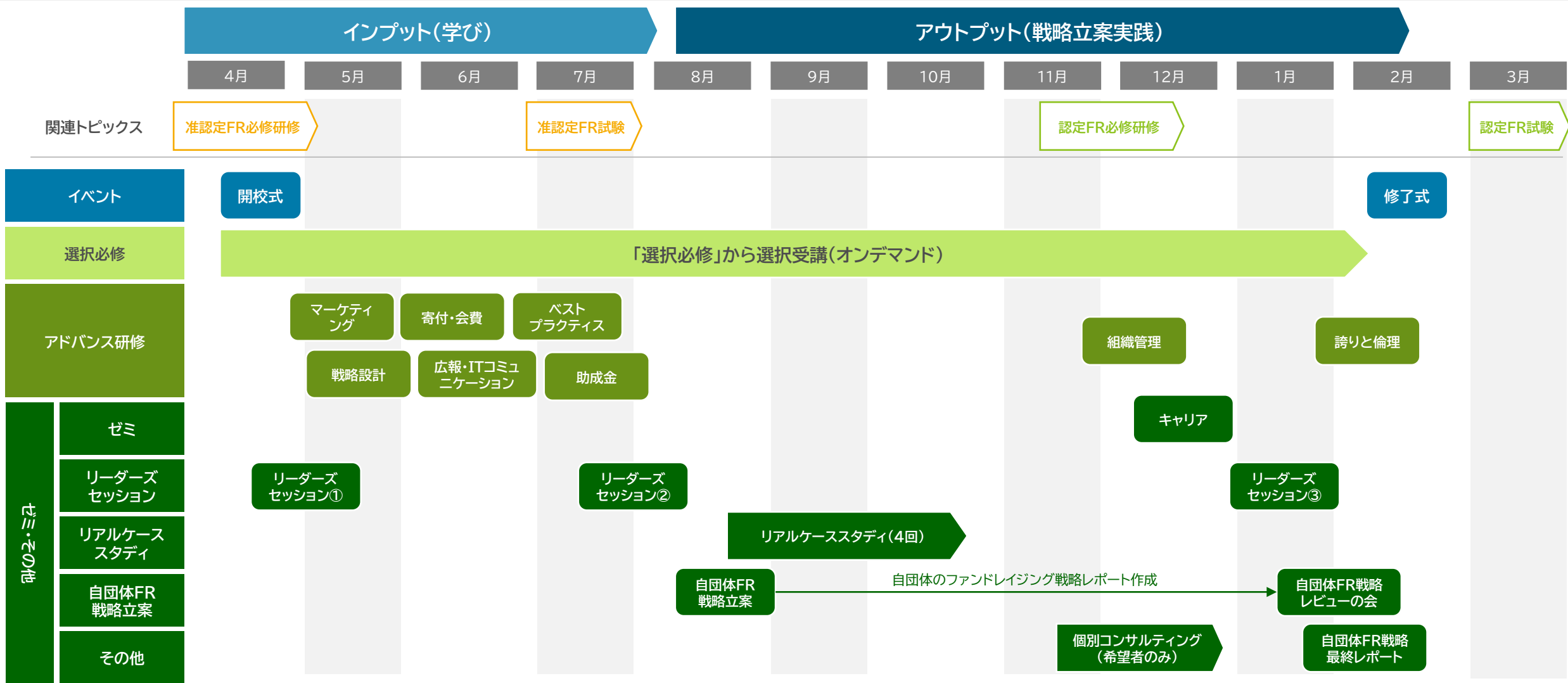
ファンドレイジングの基礎と体系

将来、認定ファンドレイザーや専門ファンドレイザーを目指したい方は、
ファンドレイジング・スクールへの入学がオススメです。

戦略策定に必要な知識とスキルを、体系的／網羅的に学ぶカリキュラム

	カテゴリ	アドバンス研修	選択必修	ファンドレイザーに求められる5つの能力
1	マーケティング	★		<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">① 実行と実践力</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; margin-bottom: 10px; width: 80%;">② 知識とスキル</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; margin-bottom: 10px; width: 80%;">③ マネジメント・コミュニケーション</div> <div style="border: 1px solid pink; padding: 5px; margin-bottom: 10px; width: 80%;">④ 対人コミュニケーション</div> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px; margin-bottom: 10px; width: 80%;">⑤ 誇りと倫理</div> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">①</div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">②</div> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">③</div> <div style="border: 1px solid pink; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">④</div> <div style="border: 1px solid yellow; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">⑤</div> </div> </div>
2	広報・ITコミュニケーション	★		
3	寄付・会費プログラム	★		
4	助成金	★		
5	収益事業		★	
6	企業・行政連携		★	
7	社会的投資・融資	認定FR必修研修		
8	評価		★	
9	遺贈		★ ★	
10	戦略設計力の強化	★		
11	組織管理	★		
12	会計・税務・法務・リスク管理		★ ★	
13	コミュニケーション強化		★	
14	リーダーシップ・誇りと倫理	★		
		ゼミ (12回)		

スケジュール



ゼミを通してアウトプット&フィードバックで戦略をブラッシュアップ

- 自団体のファンドレイジング戦略

スクールの前半、中間、終盤に「自団体のファンドレイジング戦略」に関するゼミがあり、回数を重ねながら、戦略をブラッシュアップしていきます。ゼミを通し、ほかの受講生・講師からフィードバックをもらうことができます。

- 個別コンサルティング

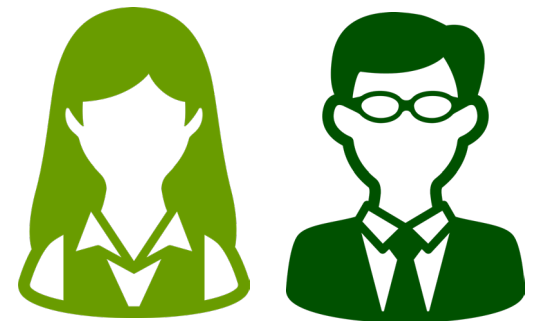
スクール期間中に1回(1時間)、ファンドレイジングの伴走経験豊富な専門家に相談できる機会があります(希望者のみ)。戦略の方向性や組織・事業の悩み、伴走者であれば団体との関わり方などについて、助言をもらうことができます。

- リアルケーススタディ

スクールの中盤に、実在するNPO団体へのコンサルティング実習があります。チームで約2か月かけて、対象団体の課題を分析し、組織・事業・財源の成長戦略を策定して、団体の経営層にプレゼンテーションを実施します。これまでには、実際に提案した戦略が団体に採用されたり、業務委託契約に結び付いた例もあります。

スクール生の声

- インプットもさることながら、**アウトプット**とそれに対する**フィードバック**を頂けることがとても良かったと思う。中期目標の数値とか、最初は何を書いているか自分でもわかりませんでした。自団体の戦略策定するときに役に立って「おおお～」と思いました！ **リアルケーススタディ**と**自団体の戦略策定**がとにかく良かったです。本当に勉強になりました。
- **以前は考えもつかなかったことが、スクールを通して、考えられるようになり**ました。以前は難しいと感じていた**選択必修の課題**が、時間をおいてまた見てみるとできるようになっていた時に、**自分の成長を感じ**ました。



ファンドレイジング・スクール修了時のアンケートより抜粋

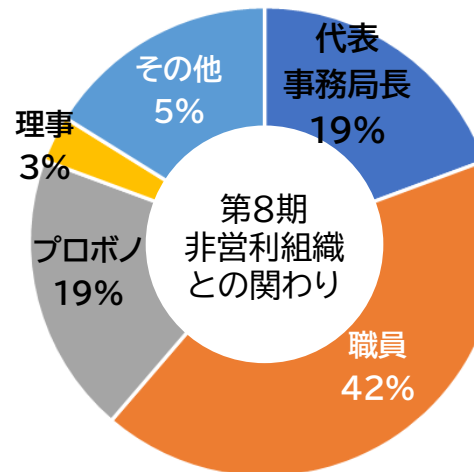
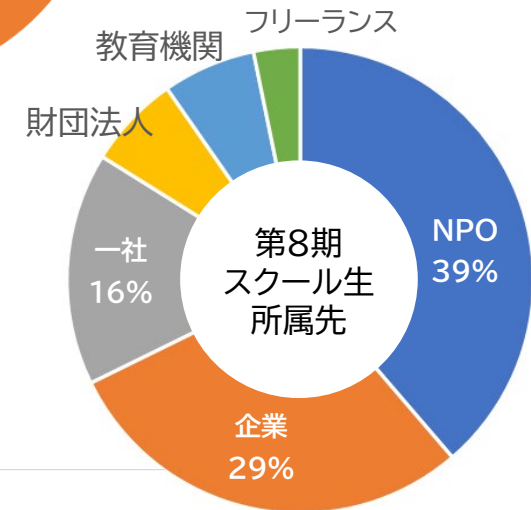
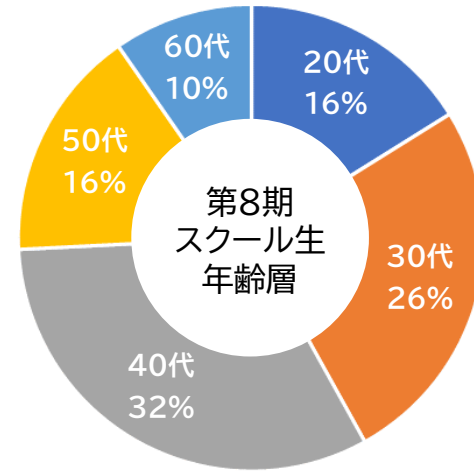
2

お互いに刺激し合うことができる
一生の仲間との出会い

多様な参加者層



首都圏だけでなく、全国、そして海外からも！
年齢層や所属、役職も多様な方々に参加いただいています。



少人数&時間をかけて互いを知り合うホームルームグループ&メンター制度

- スクール生は、居住地や年齢、活動分野などが多様な少人数(5～7名程度)の「**ホームルームグループ**」に所属します。各グループにはスクールを修了した「**メンター**」が付き、現役生の交流をサポートしたり、相談にも乗ってくれます。少人数で交流できる場があることで、オンラインでも早期に仲を深めることができます。
- 「自団体のファンドレイジング戦略」に関するゼミを通し、各スクール生が、**どのような団体で、どのような活動をしているのか**、団体とどのような関わりをしているのかを互いに知ることができます。スクール修了後に、協業して事業やプロジェクトを展開される方々もいらっしゃいます。
- **リアルケーススタディ**(ゼミ)や**認定ファンドレイザー必修研修**は、4～7名程度のチームに分かれて、戦略を策定・発表します(ホームルームグループとは別のグループになります)。**チームでのプロジェクト**を通し、互いの考え方や価値観に触れ、仲がぐっと深まります。

スクール生の声

- 人との出会い、その人しか体験してこなかったお話を聞いたり、それぞれの個性を知る事が、**自分の世界を広げられました**。自分を含め最初は知識を学びにくる人が大半だと思いますが、知識ではない、人間力を学べる素晴らしいスクールでした。(フリーランス)
- 9ヶ月間を共にしたことで、**横のつながり**ができたこと、そして講師の皆さんや事務局、メンターの皆様と繋がれたことが**ソーシャルセクターの仲間になれた感じ**がしました。本当にこのスクールに参加できたことに感謝しています。(一般社団法人職員)
- スクール生の各人が**バラエティーに富んだ人材**であるため、**通常環境では得ることの出来ない**、いろいろなアイデアを共有出来て大変良かったです。(会社員)
- 複雑な問題に関わるであろうファンドレイザーであるからこそ、**広い知見と視野**が必要であって、継続的な研鑽が必要なんだろうと感じています。得たものがあるとしたら、「まだまだ何者でもない」という自覚と**志の高い仲間がたくさん**できたことです。(NPO職員)



3

ファンドレイジングの最前線で活躍する
経験豊かな講師陣

ゼミ担当講師陣(参考:第8期)



鵜尾 雅隆

日本ファンドレイジング協会 代表理事

アドバンス研修 | 誇りと倫理



浅井 美絵

フリーランスファンドレイザー

ゼミ | キャリアデザイン・リアルケーススタディ・ファンドレイジング戦略立案&発表



長浜 洋二

モジヨコンサルティング合同会社 代表

アドバンス研修 | マーケティング ゼミ | リアルケーススタディ・ファンドレイジング戦略立案&発表

アドバンス研修講師陣(参考:第8期)



小島 瑞代

NPO法人かものはしプロジェクト
事務局長

アドバンス研修
戦略設計・寄付会費プログラム



鎌倉 幸子

かまくらさちこ株式会社 代表取締役

アドバンス研修
広報ITコミュニケーション



イノウエ ヨシオ

株式会社ファンドレックス

アドバンス研修
ベストプラクティス



山田 泰久

日本非営利組織評価センター 業務執行理事

アドバイス研修
助成金・組織管理

講師陣(参考:過去実績)

リーダーズセッション | 社会のお金の流れを変えるトップリーダーとのダイアログ



深尾 昌峰

龍谷大学教授
プラスソーシャル創業者



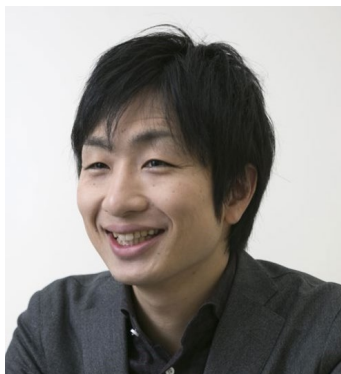
工藤 啓

NPO法人育て上げネット
理事長



米良 はるか

READYFOR株式会社
代表取締役 CEO



駒崎 弘樹

NPO法人フローレンス
代表理事



小沼 大地

NPO法人
クロスフィールズ
共同創業者・代表理事



今井 悠介

NPO法人チャンス・
フォー・チルドレン
代表理事



奥田 知志

NPO法人抱樸
理事長

第9期ファンドレイジング・スクール開催概要

開講期間	2024年4月～2025年2月頃
受講形式	オンライン形式・ハイブリッド形式
時間帯	平日19時～21時と土・日曜日
募集締切	早割締切 2024年 3月22日(金)
	最終締切 2024年 4月 8日(月)
説明会動画 視聴申込フォーム	https://pro.form-mailer.jp/fms/5dfa2efa89310

ファンドレイジング・スクール応募要件

- 「**准認定ファンドレイザー必修研修**」を受講していること
- スクール説明動画を視聴し、**スクール体験 & 相談会**に1回以上参加していること
- 勤務、理事、プロボノ、ボランティアなどで関わりのある非営利活動団体がある、もしくは社会課題解決の活動に関心があり、今後非営利活動団体に関わっていく意思のあること
- オンラインの受講環境(パソコン、マイク、カメラ、インターネット環境など)を用意できること

<准認定ファンドレイザー必修研修が未受講の方へ>

スクールにご参加いただくにあたって必要となるファンドレイジングの基礎知識を習得していただくため、「准認定ファンドレイザー必修研修」のご受講が入学要件となっています。現時点で受講がお済みでない方は、お申込み前に必ずご受講ください。

※准認定ファンドレイザー必修研修のお申込は[こちら](#)から

准認定ファンドレイザー必修研修について

- ファンドレイジングの知識を体系的に学ぶことができる基礎研修
- 組織の成長戦略、寄付・会費・助成金を得るための戦略や基本スキルを学ぶ
- 約400ページのテキスト/約4時間の動画視聴
- 2024年3月より、オンデマンド※提供予定

※オンデマンド研修は、オンライン環境下で、あらかじめ録画されたコンテンツをご視聴いただく研修スタイルです。ご都合のよいときに何度でも視聴していただくことができます。



准認定ファンドレイザーを目指す方のための

ファンドレイジング 基礎講座

累計受講者
6,000人!

オンライン
開催

事業と組織を成長させる
ファンドレイジングを基礎から学ぶ

詳細を見る →

The graphic features a light blue background with a halftone pattern. On the right side, there is a photograph of a laptop, a pair of glasses, and a pen. The text is primarily in black and green, with a green button for '詳細を見る' (View details).

第9期ファンドレイジング・スクール受講料

362,500円相当



260,000円(税込286,000円)

費用に含まれているもの

- ・ アドバンス研修(8講座／16時間)の受講費用
- ・ 選択必修(8講座)の受講費用
- ・ ゼミ(12回／約40時間)の参加費用
- ・ 准認定ファンドレイザー資格試験受験費用(上半期に1回分)
- ・ 認定ファンドレイザー必修研修費用(1回分)
- ・ 個別コンサルティング(1回分/希望者のみ)
- ・ 当協会が主催する研修・イベントへの参加費用(スクール期間中/一部例外あり)

3/22(金)までにお申込みの方

早割 240,000円(税込264,000円)

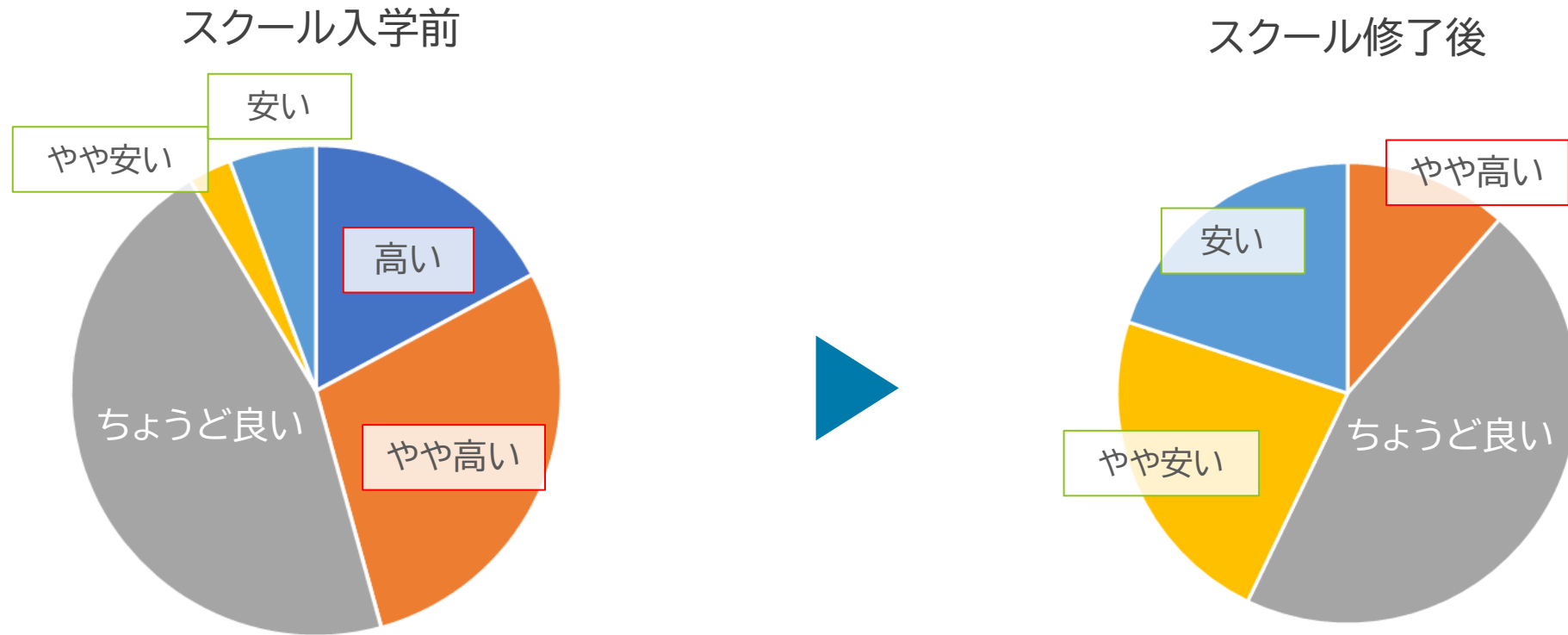
※法人会員の団体に所属の方、既に認定ファンドレイザー必修研修受講済みの方には、割引があります。

※お支払いは、カード、郵便振替の一括払いとなります。分割払いをご希望される方はご相談ください。早割の方は一括払いのみとなります。

※途中でスクールを退学された場合でも返金はできませんのでご了承ください。

スクール修了生向けアンケート | スクールの受講費用について

受講費用について、どのように感じていますか？



ファンドレイジング・スクール修了生(6期生、7期生)向けアンケート結果より

【スクール生特典】当協会が主催する研修・イベントへの参加費用が無料に

＜スクール生特典の対象となる研修・イベント例＞

- 全15本のオンデマンド研修 2,200円～3,850円/本
- FRJ(ファンドレイジング・日本) 約15,000円～30,000円
- カードゲーム「from Me」体験会 3,300円
- 社会貢献教育ファシリテーター養成講座 16,500円
- 専門ファンドレイザー(基礎・応用) 計88,000円

価格はすべて非会員価格です。
FRJの参加費は年によって異なります。



jfra

分野に特化したファンドレイザーを認証する
専門ファンドレイザー認証制度

伴走支援型
ファンドレイジング専門コース

基礎

河合 将生
NPO職員研修強化コンシェルジュ
office@ashibone 代表 / 認定講師

浅井 美絵
フリースタイルファンドレイザー/
認定講師

jfra

分野に特化したファンドレイザーを認証する
専門ファンドレイザー認証制度

協働提案型
ファンドレイジング専門コース

基礎

山田 健一郎
公益財団法人認定基金未来創造推進
代表理事

石原 達也
特定非営利活動法人
川口NPOセンター 代表理事

jfra

分野に特化したファンドレイザーを認証する
専門ファンドレイザー認証制度

大学分野
ファンドレイジング専門コース

基礎

久保 優子
Y's Link 代表

jfra

分野に特化したファンドレイザーを認証する
専門ファンドレイザー認証制度

福祉分野
ファンドレイジング専門コース

基礎

久津摩 和弘
一般社団法人日本地域福祉
ファンドレイジングネットワーク
代表理事 / 認定講師

【スクール生特典】認定ファンドレイザーへの最短ルート

- 有償実務経験がなくても「認定ファンドレイザー必修研修」が受講可能

2日間かけて、チームで戦略策定のプロセスを実践的に学ぶことができる「認定ファンドレイザー必修研修」は、当会が提供する研修の中でも、もっとも満足度の高い研修のひとつです。通常は3年以上の有償実務経験のある准認定ファンドレイザーの方のみ受講可能ですが、スクール生に限り、有償実務経験がなくても受講することができます。

- スクールを修了すると、「1年分の有償実務経験」を付与

認定ファンドレイザー資格試験に挑戦するためには、3年以上の有償実務経験が必要となります。スクールを修了すると1年分の有償実務経験としてみなされますので、最短2年間の有償実務経験で認定ファンドレイザー資格試験に挑戦することができます。

修了要件

- アドバンス研修(全8回)
- 選択必修(全6カテゴリ)
- ゼミ(全12回)
- 自団体のファンドレイジング戦略レポートの発表と提出
- 認定ファンドレイザー必修研修※の受講



8割以上の出席と受講

※すべての研修・ゼミはリフレクションの記入をもって出席となります。

※アドバンス研修は事前課題の提出が必要です。

※選択必修はオンデマンド講座です。ご自身のペースで学習を進めることができます。

※アドバンス研修と一部のゼミは、欠席した場合、録画視聴と後日レポートの提出で出席とみなします。

※既に認定ファンドレイザー必修研修を受講済の方は、改めて受講する必要はありません。

U35奨学金制度

募集 | 3月31日(日)まで

プレゼン選考会 | 4月6日(土)

結果発表 | 4月8日(月)

ソーシャルセクターの未来をけん引する若手のアントレプレナーやファンドレイザーを支援するため、NPO等に勤務する35歳以下の受講生に返済不要の奨学金を給付する制度です。

【対象(要件)】

- ・入学時点で35歳以下の方
- ・非営利活動団体からの給与等で生計を立てている方
- ・今後もソーシャルセクターで活動していく意思がある方
- ・ファンドレイジング・スクール修了まで学ぶ意思と意欲のある方
- ・スクールにおいて、安全安心に学び合い、円滑なコミュニケーションができる場づくりに貢献する意志があること
- ・スクール修了後、2年以内に認定ファンドレイザー資格試験の受験にチャレンジする意志があること

【奨学金】返済不要の奨学金として11万円を給付します。 ※受講費26万円(税抜)のうち、ご本人負担分は15万円(税込16.5万円)になります。

【募集人数】若干名(3~5名程度)

※審査の上、決定となります。 ※U35奨学金は一括払いのみとなります。

本奨学金制度は、多くの方々からの寄付によって運営されています。

入学までの流れ

1. [説明動画](#)を視聴する
2. スクール体験&相談会に参加する
3. [入学フォーム](#)(3/6公開)から申し込む
4. 入学審査の連絡を待つ
5. マイページから受講料を支払う
6. 入学手続きがすべて完了し、入学が確定します

スクール体験&相談会への参加について

ファンドレイジング・スクールへの入学を希望される方、もう少し詳しく話を聞いてみたい方、直接質問してみたい方は、スクール体験&相談会にご参加ください。迷っている方も歓迎です。申し込み不要。参加無料。

開催日時	第1回 3月06日(水) 12:10-12:50	第2回 3月09日(土) FRJ2024ランチタイム
	第3回 3月13日(水) 19:30-20:10	第4回 3月15日(金) 12:10-12:50
	第5回 3月20日(水) 10:00-10:40	第6回 3月22日(金) 19:30-20:10
	第7回 3月27日(水) 19:00-19:40	第8回 4月02日(火) 12:10-12:50
	第9回 4月05日(金) 19:30-20:10	第10回 4月08日(月) 12:10-12:50
	Zoom	https://us06web.zoom.us/j/84599535506?pwd=waBdSWFAbLSiLVJfmeXJW7fb9TcaEq.1

入学フォームについて

- 説明動画の視聴、准認定ファンドレイザー必修研修の受講、スクール体験・相談会への参加が完了した方は、[入学フォーム](#)への入力にお進みください。
- 入力フォームの記入には「入学ガイドラインの確認」「経歴(400～1000文字)」「志望動機(400～1000文字)」の入力が必要になります。あらかじめ、職務経歴や志望動機をご用意の上、ご入力ください(途中保存はできません)。

皆様と共に学び合える日を
楽しみにしています！

参考資料

カリキュラム:アドバンス研修①

	カテゴリ	講座名	講師	内容	開講時期
1	マーケティング	戦略的ファンドレイジングのためのマーケティングとは？	調整中	ファンドレイジング戦略を作成するためには、課題を認識し、環境分析を行い、ターゲットやポジショニングを明確にするマーケティングが不可欠です。本講座では戦略策定に不可欠なフレームを知り、活かせるようになることを目標としています。	5月
2	戦略設計	ケーススタディから学ぶ、経営戦略フレームワークに基づいたファンドレイジング戦略とは？	調整中	策定したファンドレイジング戦略が受け入れられ、実行に移されるためには、団体のビジョンやミッションにどれだけ基づいているかが重要となります。本講座では、ケーススタディを用い、をふまえて習得していきます。	5月
3	寄付・会費プログラム	ケーススタディから学ぶ、効果的な寄付・会費プログラムとは？	調整中	寄付・会費のプログラムを設計するにあたり、「ドナーピラミッド」と「ステークホルダーピラミッド」を明確に区別し使い分けることは重要なスキルとなります。本講座では、このスキルの習得を目指します。	6月
4	広報・ITコミュニケーション	ケーススタディから学ぶ、ファンドレイジングにつながる効果的なITコミュニケーションとは？	鎌倉 幸子	寄付プロジェクトを立ち上げ、成功させるためには、既存支援者や潜在支援者に対するコミュニケーションがとても重要となります。本講座では、クラウドファンディングを事例に、プロジェクトの準備、立ち上げ、コミュニケーションの一連の流れを理解し実施できるようになる講座です。	6月

カリキュラム:アドバンス研修②

	カテゴリ	講座名	講師	内容	開講時期
5	助成金	助成金申請で押さえるべきポイントとは？	山田 泰久	ファンドレイザーにとって助成金は、獲得することも重要ですが、未来への投資としてどう活用できるかや、他の財源とどう相乗効果を出していくかを考えて行動できるかがさらに重要です。こうした助成金の考え方を講座で理解し、助成プログラムの選定、申請書の作成、講師からのフィードバックを通じて、実践力を高める講座です。	7月
6	組織管理	団体の持続性と信頼性を高めるガバナンス	山田 泰久	寄付先を選ぶ時にどのような活動を行っているかとともに団体の信頼性が重要視されています。本講座では、非営利組織に必要な不可欠な主体的なガバナンスやコンプライアンスの観点から、団体の持続性と信頼性を高めるための組織管理のポイントを学びます	12月
7	誇りと倫理	失敗事例から学ぶ ファンドレイジングの本質	鵜尾 雅隆	成功したファンドレイジングが多くある一方で、それ以上に多くの失敗事例があります。本講座では、国内外の様々なファンドレイジングの失敗事例を通じて、何を学べるかを考えます。	2月

- 8割(=6回)以上の出席が修了要件となります。
- 各アドバンス研修には事前課題(目安学習時間1~2時間)を提出して頂きます。
- 欠席された場合は、①事前課題の提出、②録画の視聴、③事後レポート(学びと自団体のファンドレイジング戦略に活かしたいポイント/1000文字程度)の提出をもって、出席とみなします(期限:1ヵ月以内)。

カリキュラム:選択必修(オンデマンド)

	カテゴリ	講座名
1	収益事業	非営利団体における収益事業の戦略設計～基礎編～
2	企業・行政連携	寄付付き商品の事例から探る企業連携
3	評価	幅広い支援を得るために必要な社会的インパクト評価とは
4	会計・税務・法務・ リスク管理	ファンドレイジングの視点からみた寄付税制活用方法
		ファンドレイジングのリスク管理とファンドレイジング行動基準
5	コミュニケーション強化	コミュニケーション～聞く人の心を動かすプレゼンテーション～
6	遺贈	NPOが遺贈寄付をうけるための準備
		遺贈寄付で重要となる法務・税務編

➤上記、6カテゴリ8科目の中から、8割(=5カテゴリ)以上の受講が修了要件となります。

➤「自団体のファンドレイジング戦略立案(9月上旬)」までに最低2カテゴリ以上の受講、「戦略レビューの会(1月下旬)」までに計5カテゴリ以上の受講が修了の条件となります。

第9期スケジュール(予定)2024年3月7日時点

日時	曜日	時間帯	研修タイプ	時間	カテゴリー	Pt	研修タイトル	開催形式
4月20日	土	13:30~18:00		4.5			オリエンテーション・開講式	オンライン
4月24日	水	19:00~21:00	ゼミ	2			リーダーズセッション① 未定	オンライン
5月8日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	戦略設計・マーケティング 前編	4	ファンドレイジングにつながる戦略的マーケティングとは？	オンライン
5月22日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	戦略設計・マーケティング 後編	4	ファンドレイジングにつながる戦略的マーケティングとは？	オンライン
6月12日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	寄付・会費	4	ケーススタディから学ぶ、効果的な寄付・会費プログラムとは？	オンライン
6月29日	土	10:00~12:00	アドバンス	2	広報・ITコミュニケーション	4	ケーススタディから学ぶ、ファンドレイジングにつながる効果的なITコミュニケーションとは？	オンライン
6月29日	土	13:00~15:00	アドバンス	2		4	ベストプラクティス・セッション	オンライン
7月1日~31日			CBT試験				准認定ファンドレイザー試験	CBT方式
7月10日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	助成金	4	助成金申請で押さえるべきポイントとは？	オンライン
7月24日	水	19:00~21:00	ゼミ	2			リーダーズセッション② 未定	オンライン
8月24日	土	10:00~16:00	ゼミ	5			ファンドレイジング戦略立案①宣言プレゼン リアルケーススタディ事前インプット	オンライン
8月31日	土	13:00~17:00	ゼミ	4			リアルケーススタディ①インプット+ヒアリング	オンライン
9月11日	水	19:00~21:00	ゼミ	2			リアルケーススタディ②中間共有	オンライン
10月2日	水	19:00~21:00	ゼミ	2			リアルケーススタディ③中間共有	オンライン
10月19日	土	13:00~17:00	ゼミ	4			リアルケーススタディ④最終発表(プレゼンテーション)	オンライン
11月9日	土	13:00~17:00	ゼミ	4			ファンドレイジング戦略立案②中間プレゼン	オンライン
11月22日・23日	金土	10:00~18:00	認定必修		社会的投資・融資など		認定ファンドレイザー必修研修※	オンライン
12月4日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	組織管理	4	団体の持続性と信頼性を高めるガバナンス	オンライン
12月13日・14日	金土	10:00~18:00	認定必修		社会的投資・融資など		認定ファンドレイザー必修研修※	オンライン
12月18日	水	19:00~21:30	ゼミ	2			キャリアデザイン	オンライン
1月15日	水	19:00~21:00	ゼミ	2			リーダーズセッション③ 未定	オンライン
1月25日	土	10:00~16:00	ゼミ	5			ファンドレイジング戦略立案③最終プレゼン(1日目)	オンライン
1月26日	日	10:00~16:00	ゼミ	5			ファンドレイジング戦略立案③最終プレゼン(2日目)	オンライン
2月5日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	誇りと倫理	4	失敗事例から学ぶファンドレイジングの本質	オンライン
2月15日	土	14:00~17:00		3			修了式	オンライン

※開催時期、開催形式は変更になる場合があります。

日本ファンドレイジング協会

「寄付・社会的投資が進む社会」の実現へをビジョンに掲げ、民間非営利組織のファンドレイジングをはじめ、社会的インパクト評価や社会的インパクト投資の促進に向けた研究・事業開発を通して、日本社会をインパクト志向に変革していくための政策提言や啓発活動に取り組んでいます。

名称	認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会
代表	代表理事 鶴尾 雅隆
設立	2009年2月18日
拠点	〒105-0004 東京都港区新橋5-7-12 ひのき屋ビル7F
Webサイト	https://jfra.jp/



非営利組織の信頼性向上と社会課題の解決をサポートするための「グッドガバナンス認証マーク」を取得しています。



